

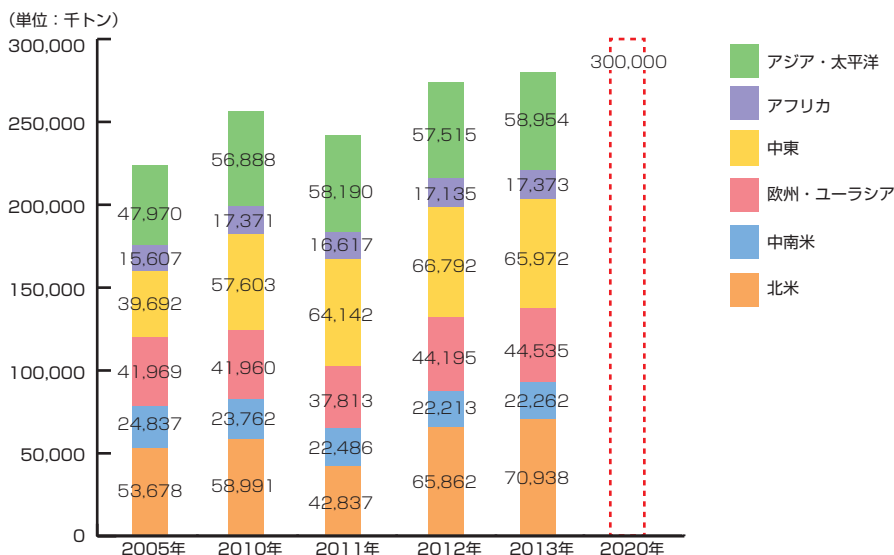
## 世界のLPガス需給

### 世界のLPガス生産量

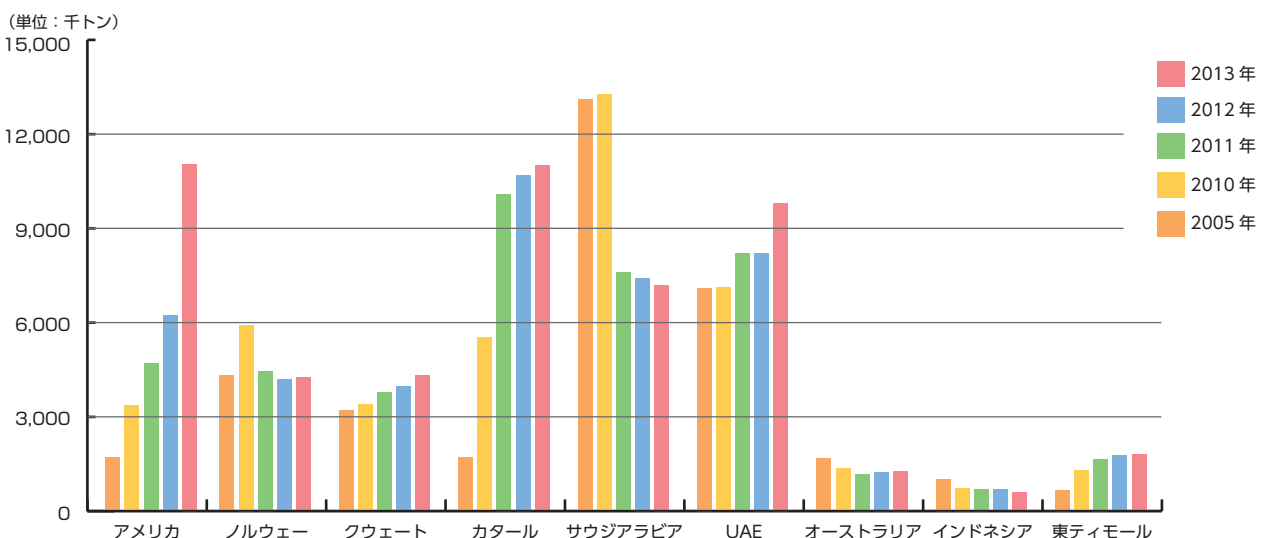
世界のLPガス年間生産量は約2.8億トン（2013年実績）で、前年度比2.3%増となりました。グラフに示す通り、LPガスの生産量は新規天然ガス田の開発等により増加傾向にあり、2020年には約3.0億トンに達する見通しとなっています。

地域別で見ると、特に北米やアジアでの生産量が大きく増加する一方、これまで供給の主軸を担っていた中東が、2013年に初めて前年比マイナスとなりました。また国別輸出量の推移を見ると、サウジアラビアなど原油随伴を中心とする国が大きく減少し、カタールや米国など天然ガス随伴を中心とする国が大きく増進するなど、LPガスの供給構造は大きく変化しつつあります。

#### LPガス生産量の推移



#### LPガス国別輸出量の推移

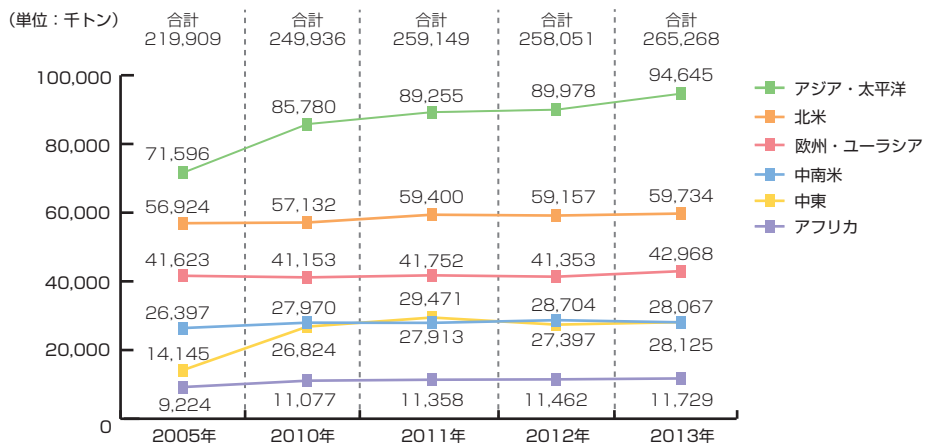


(このページのグラフの出典：World LP Gas Association, "Statistical Review of Global LP Gas 2014" 2020年推定値は日本LPガス協会調べ)

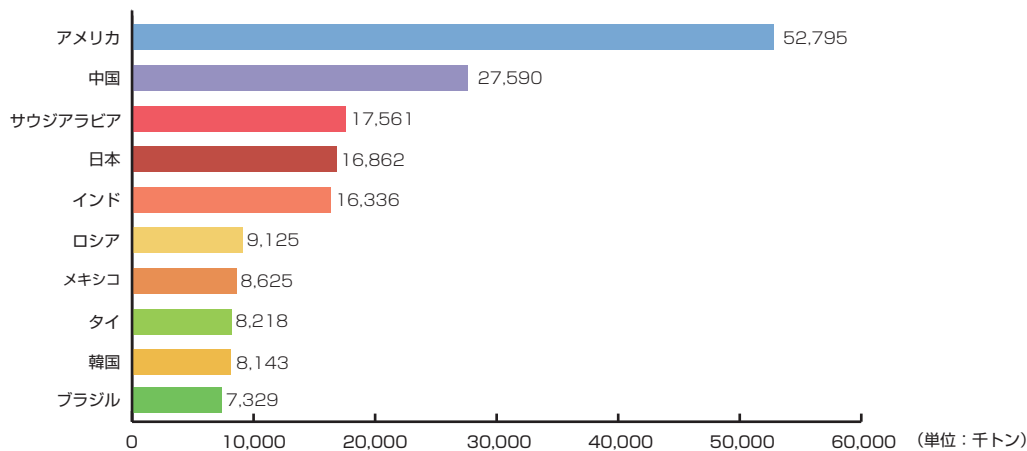
## ●世界のLPガス需要量

現在世界全体のLPガスの需要量は約2億6,500万トン（2013年）で、昨年度より2.8%増となりました。特に中国、インド、タイなど、経済成長が著しいアジア地域で前年比5.2%と大きく増加しているほか、中東ではサウジアラビアでの国内化学原料向け需要増により前年比2.7%増となるなど、世界全体のLPガスの需要は増加傾向にあります。なお、国別の需要量ランキングでは日本はサウジアラビアについて第4位となっています。

### ■LPガス需要量の推移



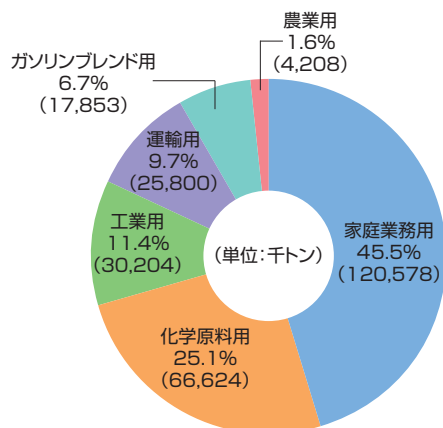
### ■国別需要量ランキング（2013年）



## ●世界の用途別LPガス需要

世界におけるLPガスの用途別構成比は、家庭業務用が約45.5%と、ほぼ半分が家庭業務用として使われています。特にアジアでは家庭業務用の比率が約6割を占めており、今後は薪や炭を燃料として利用するため煤（すす）による深刻な健康被害を引き起こしている発展途上国への普及が見込まれています。

### ■世界のLPガス用途構成比率（2013年）



(このページのグラフの出典：World LP Gas Association, "Statistical Review of Global LP Gas 2014")